

九十九自治協 通信 第1号

九十九地区自治協議会（九十九地区公民館内 Tel/FAX55-4525）

平成28年11月1日

本年5月20日、九十九地区公民館に地域諸団体の代表者及び有識者の皆さんが集まり、新たな市民団体が設立されました。その団体名は「九十九地区自治協議会」。九十九地区の10年後、20年後を見据え、これからのまちづくりを担う団体として設立されたものです。今後、様々な活動を通じて地域の皆さんと関わることとなりますが、皆さんに親しまれ、信頼される団体づくりを目指すため、通信誌を発行するものです。題して「九十九自治協“通信”」です。どうか本紙を通じて自治協議会へのご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

編集委員長 総務部会長 中里 義継

地区自治協議会とは？

“自治協議会”とは、佐世保市役所が地域活性化の担い手として、地区公民館ごとに設立を推進している市民団体です。

平成27年度から市内全域で設立の準備が始まり、九十九地区でも昨年10月から、各種団体の代表者や有識者の皆さんが集まって協議を重ねてきました。そして本年5月、“これからの九十九地区をけん引する、新たな地域団体”として設立されたのが「九十九地区自治協議会」です。市内で12番目の設立となりました（写真）。



自治協議会は何をするのですか？

自治協議会は、地域の中核的な立場で地域の活性化や地域課題の解決のために、様々な活動を展開する地域活動団体と位置づけられています。

これまで、町内公民館連合会や生涯学習推進会が中心となり実施していた様々な

（裏面へ）

九十九地区自治協議会にご協力をお願いします

九十九地区自治協議会会長 石井 武邦

地域の皆さまには、日ごろから地域活動にご理解とご協力をいただき、心から厚く御礼申し上げます。



さて、九十九地区では、現在佐世保市が鋭意推進している地域コミュニティ事業に応じて、自治協議会を5月20日に設立いたしました。

将来的な少子高齢化や人口減少時代の到来を見据えたとき、地域住民が力を合わせて私たちの住む地域を発展させ「美しい九十九地区」を次代に引き継いでいくことが是非にも必要となります。

これからの時代に即した新たな仕組みを作っていくため、その具体的な取り組みが自治協議会であると思っております。新しい仕組でスタートした自治協議会は前例がありません、知恵と工夫を凝らし取り組んでまいります。

九十九地区の皆さまと共により良い将来を築いていきたいと考えておりますので、皆さま方の更なるご協力をよろしくお願い申し上げます。

地域活動イベントなど、例えばグラウンドゴルフ大会や公民館まつり等々です。このように、地域の皆さんが総合的に取り組んでいる活動を、今後は自治協議会が中心となって一体的に取り組み、地域を盛り上げていこうというものです。

また、重大な課題が出てきたとき、地域の皆さんが集まって課題を協議し解決に向けて行動していく、こうした課題解決をしていく機能も自治協議会の大きな役割でもあります。

“皆で力を合わせる構成に”

前記のような活動を実施していくためには、地域のおもだった皆さんが集まり、力を合わせて取り組む必要があるほか、そのための体制を作っていく必要があります。それが下の【九十九地区自治協議会組織構成図】になります。

図のように、活動を担う7つの専門部会（①総務部、②生涯学習部、③福祉推進部、④防犯防災部、⑤青少年部、⑥保健環境部、⑦女性部）のそれぞれに、地域の各種団体や機関等の皆さんが参画しています。

このように、皆でまちづくりに関わり、皆で取り組んでいくそれが自治協議会の大きな目標であると言えるでしょう。

部会役員が中心に意欲的に活動

本年度の自治協議会の理事会役員皆さんのを改めてご紹介します。※敬称略です。

役員	氏名	役職
会長	石井 武邦	石岳町内会長
副会長	寺山 燎二	地区老人クラブ会長
	湯浅 修	俵ヶ浦町公民館長
会計	末竹 宏章	地区民児協会会長
理事	中里 義継	野崎町公民館長総務部会長
理事	民輪 覚	船越町公民館長
理事	岩崎 一憲	船越中央町内会長
理事	岩崎 孝人	下船越小島会長
理事	丸田 民夫	生涯学習部会長
理事	大野 智浩	防犯防災部会長
理事	佐伯 公子	福祉推進部会長
理事	尾崎 嘉弘	名切町内会長青少年部会長
理事	大谷 政輝	庵浦町公民館長保健環境部会長
理事	末竹 勲子	女性部会長
理事	江頭 光則	事務局長

【九十九地区自治協議会組織構成図】

